

★嘔吐物処理の研修を実施しました★



様々な感染症が流行している中、多機能型事業所やがみにて、嘔吐物処理について実技を交えた研修を実施しました。
看護師が主体となり、何を用いて、どのように処理するのかを実演してもらいました。処理の方法について

は、感染症マニュアルにも記載していますが、文字だけではわかりにくい部分もあるため、実際の処理場面からは大きな学びが得られたと感じます。参加している職員からは、わからないことについての質問や意見が積極的に出ており、有意義な時間となりました。

～新入職員紹介～（R6.4以降入社）

【訪問看護ステーション】

看護師 森 茜
看護師 村上 陽子
看護師 尾崎 美紀
理学療法士 森 育恵
理学療法士 永里 恵美

【障害児・者通所事業】

やがみ

カミングホームうつがわ

ほくよう

めいほう

たちばな

なめし

保育士 寺川 愛美
作業療法士 廣田 光夏
児童指導員 富崎 斗麻
作業療法士 山浦 友美
看護師 高山 理沙
児童指導員 林田 操
理学療法士 林田 祐介
看護師 吉田 彩乃
理学療法士 宮崎 皓大
保育士 山下 明香



有限会社
総合療育リハ・サービス

〒851-0133 長崎市矢上町31番14号

TEL：095-838-7303 / Fax：095-838-7304

URL：<http://www.ryouikuriha.com/>

e-mail：tachibana.7303@ryouikuriha.com

発行責任者 山田 正弘



たちばな誌

No.56

令和7年1月発行



新年あけましておめでとうございます

会長挨拶

令和7年(2025)明けましておめでとう御座います。

去年は元日早々に能登半島地震がありました。

又その後も大水害に見舞われて能登の皆さまにとっては本当に気の毒でたまりません。

一日も早い復興を願うばかりです。

後半になると長崎にとっては大変な嬉しいニュースが飛び込んで参りました。

日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)がノーベル平和賞を受賞したとの事です。

被爆者と共に将来に繋ぐ若者たち(高校生平和大使の活動)の活動も大変評価されての嬉しい受賞です。

被団協の方々の長年にわたる地道な核兵器の廃絶を訴えて来た、平和に対する取り組みがノーベル財団に認められたものと思われます。

医師の中村 哲さんは5年前の12月4日アフガニスタンにおいて何者かに銃撃され亡くなりました。

突然の出来事でアフガンの人々を始め、支援している人々に衝撃を与えました。

また、東日本大震災は2011年3月11日14時46分に発生して東北地方を中心に未曾有の被害を与えました。

この様に人々にとって良い事も悪い事も突然に襲いかかって来ます。

このような経験から私達は日々の生活を大切に過ごしていく事の意義を改めて教えてくれているように思います。

今年が、皆様にとって意義ある良い年でありますように願っています。

山田 星三

★ 研修参加報告 ★

令和6年11月15,16日の2日間、『全国児童発達支援協議会 第31回中四国・九州ブロック職員研修会』に行ってきました。鹿児島市内で開催された今回の研修会には、なめし・ほくよう・うつつがわから1名ずつ参加しました。研修会のテーマは『こどもの育ちの原点に戻る～“愛着”からみえてくるもの』ということで、愛着とこどもの発達の関係性の深さ・重要性を学ぶことができました。

2日目には演題発表もあり、なめしの大峰管理者からも当社で取り組んでいるティーチャズトレーニングの取り組みについて報告しました。地域の幼稚園・保育園の先生方を対象として2年前から取り組んでいることの報告をする中で、今後の課題も見つけ出すことができ、よりよい地域支援に繋がっていくことができるのではないかと感じました。多くの人前で発表したという経験は、大峰にとっても大きな自信になったのではないのでしょうか。

令和7年の11月に開催される第32回中四国・九州ブロック職員研修会は愛媛で開催されます。その研修会にも演題をもっていけるよう準備していきたいと思います。

障害児通所事業 統括 萩田優一

訪問看護ステーション

旧年中は大変お世話になりました。スタッフが増え、さらなるサービス向上、改革に向け、一同取り組んでおります。本年も気持ちを新たに取り組んでまいりますので、お気づきのことなどありましたら、いつでもご指摘やご相談頂ければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

寒い日が続きますが、皆様、ご自愛ください。

管理者 大場 美波

相談支援事業所たちばな

昨年もお世話になりました。昨年は相談支援専門員1名が、医療的ケア児等コーディネーター養成研修を受講し、医ケア児に対する支援の知識・ネットワークが広がりました。これからも利用者の方が、些細なことでも気軽に相談できるような事業所づくりを心がけてまいります。サービスのことや更新手続き等で聞きたいことや相談したいことがあればいつでもご相談ください。本年もよろしくお願いいたします。

相談支援専門員 寺田 真佐子

カミングホームうつつがわ



あっという間に一年が過ぎ、またこうしてカミングの子ども達、職員一同で新年を迎えることができ、嬉しく思います。今年も一年、子ども、職員が共に明るく元気に成長していけるカミングになるよう日々励んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

管理者 祐野 大樹



多機能型事業所やがみ

昨年は、子ども達がしてみたい、やってみたいことができた年でした。大きいプリンを食べたい！お気に入りのスタッフとデートしたい！などの願いが叶い、子ども達の笑顔がたくさん見れました。又、音楽コンサートやご家族も参加できる親子療育を行うことができました。今年も、ご家族で参加できる行事を増やし、子ども達がワクワクするようなイベントを考えていきたいと思います。やがみの子ども達みんなが楽しく、安心して過ごせるやがみであるよう職員一同努めてまいります。本年も宜しくお祈り致します。

管理者 柴藤 明香里

多機能型事業所たちばな

昨年4月に管理者が交代となり、皆様にはご心配とご迷惑をおかけしました。

そのような中でも当事業所の療育支援に関しましてご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。今年も、子どもたちとの遊びを通して、個々に合わせたタイムリーな支援を意識して、安心安全はもちろんのこと、専門性の高い支援を提供していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

管理者 板倉 陽一



多機能型事業所なめし



昨年は新しいお友達が増え、賑わいが絶えない1年でした。本年も職員一同で賑わいと笑顔が絶えない楽しい1年にしていきます。また、今まで通りお子様が過ごしやすい身近な「なめし」であるよう努めてまいりますので本年もよろしくお願いいたします。

管理者 大峰 麗樹



児童デイサービスめいほう



昨年のめいほうも元気いっぱい笑顔あふれる一年でした。年末に計画していた餅つきが残念ながら延期となってしまいましたが、今年もこどもたちのたくさんの笑顔が見られるように職員一同いろいろな活動を考えていきたいと思っております。また、親子で参加できるような行事も考えていきたいと思っておりますので、本年も児童デイサービスめいほうをよろしくお願いいたします。

管理者 岩永 恵

